

化学療法計画書

ID	
氏名	
生年月日	
実施部署	発行日

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50	Ccr (mL/min)	100
---------	-----	---------	----	------------------------	------	--------------	-----

病名	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATLL)
治療法	modified LSG15療法

VCAP	1	2	3	4
抗癌剤・商品名	アドリアシン	オンコビン	エンドキサン	プレドニゾロン
規格	10mg 50mg	1mg	100mg 500mg	1mg 5mg
一般名	ドキシソルビシン	ビンクリスチン	シクロフォスファミド	プレドニゾロン
一日投与量(規定)	40mg/m ² (総投与量上限: 500mg/m ²)	1mg/m ² (1回量上限: 2mg/body)	350mg/m ²	40mg/m ² (経口)
患者情報から算出した一日投与量	60.04 mg	1.5 mg	525.39 mg	60.04 mg
実際の投与量	60 mg	1.2mg	520 mg	60 mg
	40 mg/m²	0.8 mg/m²	346.4 mg/m²	40 mg/m²
投与日	day1			

AMP	1	2	3	アドリアシン総投与量限界 (最大500mg/m ²)
抗癌剤・商品名	アドリアシン	サイメリン	プレドニゾロン	
規格	10mg 50mg	50mg 100mg	1mg 5mg	
一般名	ドキシソルビシン	ラニムスチン	プレドニゾロン	
一日投与量(規定)	30mg/m ² (総投与量上限: 500mg/m ²)	60mg/m ²	40mg/m ² (経口)	
患者情報から算出した一日投与量	45.03 mg	90.07 mg	60.04 mg	
実際の投与量	45 mg	90 mg	60 mg	
	30 mg/m²	60 mg/m²	40 mg/m²	
投与日	day8			

VECP	1	2	3	4
抗癌剤・商品名	フィルデシン	エトポシド	カルボプラチン	プレドニゾロン
規格	1mg 3mg	100mg	50mg/5mL 150mg/15mL 450mg/45mL	1mg 5mg
一般名	ビンデシン	エトポシド	カルボプラチン	プレドニゾロン
一日投与量(規定)	2.4mg/m ²	100mg/m ²	AUC * 4.5 (AUC上限: 150)	40mg/m ² (経口)
患者情報から算出した一日投与量	3.6 mg	150.11 mg	562.5 mg	60.04 mg
実際の投与量	3.6 mg	150 mg	500 mg	60 mg
	2.4 mg/m²	99.9 mg/m²	AUC * 4	40 mg/m²
投与日	day15	day15-17	day15	day15-17

1クール期間	28日間
予定クール数	
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施

※2ページ目以降の適応基準なども必ず参照すること！！

適応基準	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATLL)	
推奨 経口剤	<p>○day1 (VCAP)は高度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬＋内服プレドニゾン(レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 イメド：1日目(点滴開始前)125mg、2日目、3日目：80mg/日</p> <p>○day8 (AMP)およびday15-17 (VECP)は中等度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬＋内服プレドニゾン(レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 イメド：day1(抗癌剤投与前)125mg、day2・day3 80mg/日はオプションとして使用可。</p>	
禁忌	<p>1.心機能異常又はその既往歴のある患者 2.本剤の成分および他の白金を含む薬剤に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 3.脱髄性シャルコー・マリー・トゥース病の患者 4.髄腔内投与</p>	<p>5.ペントスタチンを投与中の患者 6.重症感染症を合併している患者 7.重篤な骨髄抑制のある患者 8.妊婦又は妊娠している可能性のある女性</p>
中止基準	投与前の好中球数：1000/mm ³ 未満(VCAP) 500/mm ³ 未満(AMP/VECP) 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (J Clin Oncol 25 : 5458-5464, 2007 の投与基準に準拠)	
副作用	<p>●アドリアシン 重大 1.心筋障害、心不全 2.骨髄抑制 3.ショック 4.間質性肺炎 5.萎縮膀胱(膀胱注入時) その他 脱毛(61.6%)、悪心・嘔吐(42.9%)、食欲不振(39.7%)、口内炎(22.2%)等</p> <p>●オンコピン 重大 1.末梢神経障害(25.5%) 2.骨髄抑制 3.錯乱、昏睡(頻度不明) 4.イレウス(頻度不明) 5.消化管出血、消化管穿孔(頻度不明) 6.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH)(頻度不明) 7.アナフィラキシー(頻度不明) 8.心筋虚血(頻度不明) 9.脳梗塞(頻度不明) 10.難聴(頻度不明) 11.呼吸困難及び気管支痙攣(頻度不明) 12.間質性肺炎(0.5%) 13.肝機能障害、黄疸(0.5%) その他 倦怠感(3.7%)、四肢疼痛(3.2%)、筋萎縮(2.1%)、眩暈(1.1%)、排尿困難(1.1%)等</p> <p>●エンドキサン 重大 1.ショック、アナフィラキシー様症状 2.骨髄抑制(血球減少) 3.出血性膀胱炎 4.イレウス、胃腸出血、5.間質性肺炎、肺繊維症 6.心筋障害、心タンポナーデ、心膜炎、7.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH) 8.皮膚粘膜眼症候群、 中毒性表皮壊死症 9.肝機能障害、黄疸 10.急性腎不全 11.横紋筋融解症 その他 悪心・嘔吐(20%)、脱毛(24%)等</p> <p>●プレドニゾン 重大 1.誘発感染症、感染症の増悪 2.続発性副腎皮質機能不全、糖尿病 3.消化管潰瘍、消化管穿孔、消化管出血 4.肺炎 5.精神変調、うつ状態、痙攣 6.骨粗鬆症、大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死、ミオパチー 7.緑内障、後嚢白内障、 中心性漿液性網脈絡膜症、多発性後極部網膜色素上皮症 8.血栓症 9.心筋梗塞、脳梗塞、動脈瘤 10.硬膜外脂肪腫 11.腱断裂 その他 添付文書参照</p> <p>●サイメリン 重大 1.骨髄抑制 2.間質性肺炎 その他 AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、食欲不振、悪心・嘔吐、全身倦怠感等</p> <p>●フィルデシン 重大 1.骨髄抑制 2.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH) 3.麻痺性イレウス、消化管出血 4.間質性肺炎 5.心筋虚血 6.脳梗塞 7.神経麻痺、痙攣、聴覚異常、筋力低下、知覚異常、末梢神経障害 8.アナフィラキシー その他 食欲不振、悪心・嘔吐、口内炎、便秘、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、AI-P上昇、BUN 上昇、クレアチニン上昇、発疹、 脱毛、しびれ感、知覚低下、息切れ、気管支痙攣等</p> <p>●エトポシド 重大 1.汎血球減少(0.2%)等の骨髄抑制 2.ショック(0.2%)、アナフィラキシー 3.間質性肺炎(0.1%未満) その他 食欲不振(49.5%)、脱毛(44.4%)、嘔気(39.9%)、嘔吐(30.3%)、倦怠感(19.4%)、発熱(10.2%)、口内炎(9.7%)</p> <p>●カルボプラチン 重大 1.骨髄抑制 2.ショック、アナフィラキシー 3.間質性肺炎 4.急性腎不全、ファンコニー症候群 5.肝不全、肝機能障害、黄疸 6.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 7.出血性腸炎、偽膜性大腸炎 8.麻痺性イレウス 9.脳梗塞、肺梗塞 10.血栓・塞栓症 11.心筋梗塞、うっ血性心不全 12.溶血性尿毒症症候群 13.急性呼吸窮迫症候群 14.播種性血管内凝固症候群 15.急性肺炎 16.難聴 17.白質脳症 18.腫瘍崩壊症候群 その他 悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、口内炎、腹痛、便秘、血尿、蛋白尿、蕁麻疹、発疹、末梢神経障害、頭痛、ALT(GPT)上昇、 AST(GOT)上昇、AI-P上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、血清ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、 リン、マグネシウム等の異常、脱毛、全身倦怠感、無力症、尿酸上昇、悪寒、脱水、体重減少、アルブミン低下、呼吸困難、 発熱、浮腫</p>	
備考	骨髄浸潤が見られる場合は1, 3, 5コース目施行後、次コース開始2日前までにMTX-AraC-PSL髄注を行う	

modified LSG15療法 観察記録①(VCAP)

所要時間:3時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	オンコビン(mg) 一般名(ピンクリスチン)	エンドキサン(mg) 一般名(シクロフォスファミド)		
	アドリアシン(mg) 一般名(ドキシソルビシン)	プレドニゾン(経口: mg) 一般名(プレドニゾン)		
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		3時間かけて点滴【83mL/hr】	
	プレドニゾン錠		経口内服	
	生食100mL +アロキシ1V		30分かけて点滴【200mL/hr】	
	生食50mL+オンコビン		全開で点滴	
	生食500mL+エンドキサン		2時間かけて点滴【250mL/hr】	
生食100mL+アドリアシン		全開で点滴		
本体終了後抜去				

modified LSG15療法 観察記録⑧(AMP)

所要時間:2時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	アドリアシン(mg) 一般名(ドキソルビシン)	サイメリン(mg) 一般名(ラニムスチン)		
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		2時間かけて点滴【125mL/hr】	
	プレドニゾン錠		経口内服	
	生食100mL + アロキシ1V		30分かけて点滴【200mL/hr】	
	生食100mL + アドリアシン		全開で点滴	
生食100mL + サイメリン		60分かけて点滴【100mL/hr】 ※溶解後 3時間 以内に投与終了すること		
本体終了後除去				

modified LSG15療法 観察記録⑮(VECP)

所要時間:4時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	フィルデシン(mg) 一般名(ビンデシン) エトポシド(mg) 一般名(エトポシド) カルボプラチン(mg) 一般名(カルボプラチン) プレドニゾン(経口: mg) 一般名(プレドニゾン)			
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		4時間かけて点滴【62mL/hr】	
	プレドニゾン錠		経口内服	
	生食100mL +アロキシ1V		30分かけて点滴【200mL/hr】	
	生食50mL+フィルデシン		全開で点滴	
	5%ブドウ糖500mL+エトポシド		2時間かけて点滴【250mL/hr】 ※溶解後 3時間 以内に投与終了すること	
5%ブドウ糖250mL+カルボプラチン 総液量 250 mL		1時間かけて点滴【 250 mL/hr】		
本体終了後除去				

modified LSG15療法 観察記録⑩⑪(VECP)

所要時間:3時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()	
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加	
	エトポシド(mg) 一般名(エトポシド)	プレドニゾン(経口: mg) 一般名(ドキシソルビシン)			
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間	調剤	実施
投与指示	本体	側管			
	生食250mL		3時間かけて点滴【83mL/hr】		
		プレドニゾン錠	経口内服		
		5%ブドウ糖500mL+エトポシド	2時間かけて点滴【250mL/hr】 ※溶解後 3時間 以内に投与終了すること		
本体終了後除去					